京成グループは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

News Release

2025年12月19日

京成電鉄株式会社

～ 人と環境にやさしい駅へ ～

大森台駅がバリアフリー化され利用しやすくなります

バリアフリートイレ・エレベーター・改札外スロープが供用開始

太陽光採光システム「ひまわり」を当社初導入

京成電鉄（本社：千葉県市川市、社長：天野　貴夫）では、かねてより進めておりました大森台駅におけるバリアフリー化工事が完了し、2025年12月26日（金）10時よりバリアフリートイレ・エレベーターおよび改札外スロープの供用を開始いたします。

改札内には、オストメイト対応の水栓装置やおむつ交換シートなどを備えたバリアフリートイレを新設し、上下ホームにはエレベーターを新しく整備いたします。また、千葉市施工により、改札外の道路と駅をつなぐスロープを同日供用開始いたします。

エレベーターとスロープを使用することで、段差が解消された「バリアフリールート」としてご利用いただけるようになります。

その他、今回の工事に併せ、既設のお客様トイレのリニューアル工事を実施するとともに、SDGsの観点から、太陽光採光システム「ひまわり」を当社として初導入いたします。太陽光採光システム「ひまわり」は、自然光を効率的に建物内に取り込むことで、照明用電力の削減や環境負荷低減を実現する装置です。

京成電鉄では、お客様に駅を快適にご利用いただくために、これからもサービス向上に努めてまいります。

本件の概要は次頁の通りです。

バリアフリートイレ



エレベーター

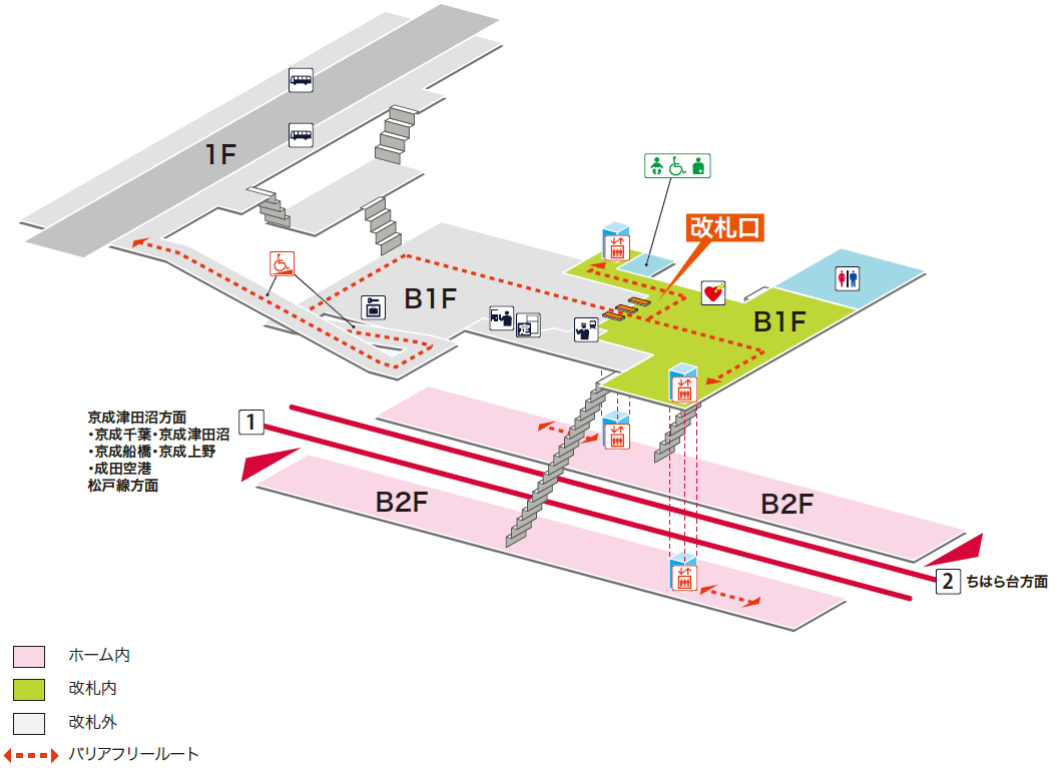


大森台駅バリアフリー化工事完了について

1. 供用開始日（予定）
   ・2025年12月26日（金）10時より

2. 工事内容
   ・バリアフリートイレおよび上下ホームエレベーターの設置
   ・改札外スロープの設置（千葉市施工）
   ・お客様用トイレのリニューアル
   ・太陽光採光システム「ひまわり」の設置

3. 場所



4. お客様用トイレおよび太陽光採光システム「ひまわり」の写真





以　上